

生産性向上人材育成 支援センターのご案内

可能性がひろがる職場へ

人手不足の深刻化や技術革新の進展の中で、企業の皆様が事業展開を図っていくためには、従業員を育成することにより、企業が生み出す付加価値（労働生産性）を高めていくことが必要となっています。生産性向上人材育成支援センターは、従業員に対する多様な職業訓練の実施などを通じて、企業の皆様の生産性向上を支援しています。



生産性向上人材育成支援センターが 企業の**人材育成**をサポートします!!

高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）は「誰もが職業をとおして社会参加できる共生社会」を目指し、高齢者や障害者、求職者等の方々に対する様々な雇用支援施策を国に代わって実施する厚生労働省所管の独立行政法人です。

JEEDでは、全国の公共職業能力開発施設（ポリテクセンター・能開大等）に「生産性向上人材育成支援センター」（生産性センター）を設置し、企業の人材育成に関する相談支援から、課題に合わせた人材育成プランの提案、職業訓練の実施まで、企業の人材育成を総合的にサポートします。



ご利用の流れ



STEP1 生産性センターへのご連絡

まずは、お近くの窓口にお気軽にご相談ください。打ち合わせに向けた日程調整等を行います。

STEP2 人材育成に関する相談

センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関するヒアリングを実施して課題や方策を整理します。

STEP3 人材育成プランの提案

訓練メニュー等の中から企業の課題に合わせて最適な人材育成プランをご提案します。
(相談内容によっては、ご希望に添えない場合があります。)

STEP4 職業訓練等の実施

設定した人材育成プランをもとに職業訓練等を実施して、企業の人材育成を支援します。



在職者訓練(能力開発セミナー)



設計・開発、加工・組立、工事・施工、設備保全など“ものづくり分野”における、「技能・技術の向上」や「新たな製品づくり」といった生産現場の課題を解決するための実習を中心とした職業訓練です。地域のニーズを踏まえて訓練コースを設定し実施するほか、個別企業等のオーダーに応じた訓練も実施しており、IoT やAIといったデジタル技術を習得するための訓練コースも実施しています。

①訓練実施場所

岐阜職業能力開発促進センター、
東海職業能力開発大学校 など

②訓練時間数

12 時間～ 30 時間

③受講料(1人あたり)

8,000 円～ 38,000 円程度
※平均13,000 円程度、訓練内容や
使用機材等により変動します

④主な訓練分野

【機械系】

・機械設計 ・機械加工 ・溶接加工 など

【電気・電子・情報系】

・電気設備保全 ・通信設備工事 ・電子回路設計
・IoT ・組み込み ・LAN活用 など

【居住系】

・建築設計



▲NC旋盤プログラミング技術



▲半自動アーク溶接クリニック



▲マイコン制御システム
開発技術



ハロートレーニング

— 急がば学べ —

「ハロートレーニング-急がば学べ-」とは、新たなスキルアップにチャレンジするすべてのみなさんをサポートする公的職業訓練の愛称とキャッチフレーズです。



「従業員が身に付けるべき能力についての整理にも取り組みたい」場合には…

機構が業種ごとに整備している「職業能力の体系」モデルデータを活用し、各企業の仕事・作業に必要な知識や技能・技術の見える化等をサポートします。



生産性向上支援訓練



生産性向上支援訓練は、生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティングなどあらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムにより、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。

生産性向上人材育成支援センターが、個別企業の課題に合わせてカリキュラムをカスタマイズして訓練コースを設定し、専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等と連携して実施しています。

ポイント1

利用しやすい受講料

1日コース（6時間）の場合、受講料は **3,300円／人** から！多くの従業員の受講が可能です。IT業務改善のコースは **2,200円／人** からと、さらに利用いただきやすい受講料設定です。受講料には事前の打ち合わせや当日のテキスト代も含まれています。

ポイント2

効果的なメニュー

様々な業種や職種の生産性向上に役立つコースを **131種類** をご用意！（令和7年1月現在）今話題のDX（デジタルトランスフォーメーション）や中高年齢層の活躍に役立つカリキュラムも豊富です。一覧はホームページなどでご覧いただけます。

ポイント3

オーダーも可能

受講者を **6名以上** 確保いただくことで、**専用のオーダーコース** を実施することができます。課題に応じたカリキュラムのカスタマイズ、社内の会議室等を会場にした研修など、センター担当者と相談しながら実施いただけます。

生産・業務プロセスの改善

工程管理のポイントや見直し及び改善を行う際の課題とその解決方法など、生産管理や生産現場の業務プロセスの改善に必要な知識や手法の習得を主な目的としたコースです。

（カリキュラム数：45）

横断的課題

既存の業務の効率化や業務の改善、または70歳以上の就業機会の確保に向けて中高年齢者の役割の変化への対応やノウハウ継承に必要な知識や手法の習得を主な目的としたコースです。

（カリキュラム数：48）

売上げ増加

マーケティングや広報戦略、新商品の企画・開発やサービスの高付加価値化を実現するために必要となる知識や手法の習得を主な目的としたコースです。

（カリキュラム数：17）

IT業務改善

生産性向上のための手段としてITを利活用する上で必要となるネットワーク、データ活用、情報発信、情報倫理・セキュリティに関する知識・手法の習得を主な目的としたコースです。

（カリキュラム数：21）

DX対応コース

DX（デジタルトランスフォーメーション）は、データとデジタル技術を活用して、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化、風土を変革し、競争上の優位性を確立することとしており、DXを推進するには、社内においてDX活動をけん引するDX人材の育成が不可欠です。生産性センターの「DX対応コース」を“DX人材の育成”にご活用ください！

ミドルシニアコース

人手不足の深刻化や技術革新が進展する中、中小企業等が事業展開を図るためには、従業員を育成し、企業の労働生産性を高めていくことに加えて、70歳までの就業機会の確保に向けて企業を支えるミドルシニア世代の役割の変化へ対応できる能力や、技能・ノウハウを継承する能力を育成することが重要です。

生産性センターの「ミドルシニアコース」を、中高年齢層の従業員の“生涯キャリア形成”にご活用ください！



「まずは試しに1~2名の従業員に訓練を受けさせたい」といった場合には…

広く受講者を募集して実施する公開型の訓練（オープンコース）も実施しています。他社の従業員と一緒にグループワークなどを行うことで、自社の強みや課題の気づきにつながります。

指導員の派遣／施設設備の貸出

「研修したいが講師がない」「研修したいが機械を止められない」「研修場所がない」といった企業の要望に応じて、機構の職業訓練指導員（テクノインストラクター）を企業に派遣することや、ポリテクセンター等の施設・設備（実習場や訓練用機器等）の貸出を行っています。



人材のマッチング

ポリテクセンターでは、離職者向け職業訓練を実施しており、受講者の求職情報を企業に提供し人材を採用したい企業とのマッチングを支援しています。

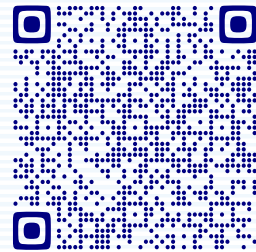
また、東海能開大では、高校卒業者等を対象に、ものづくりに関する高度な実践技能者や将来の生産技術・生産管理部門のリーダーとなり得る人材の育成を行っています。



人材開発支援助成金

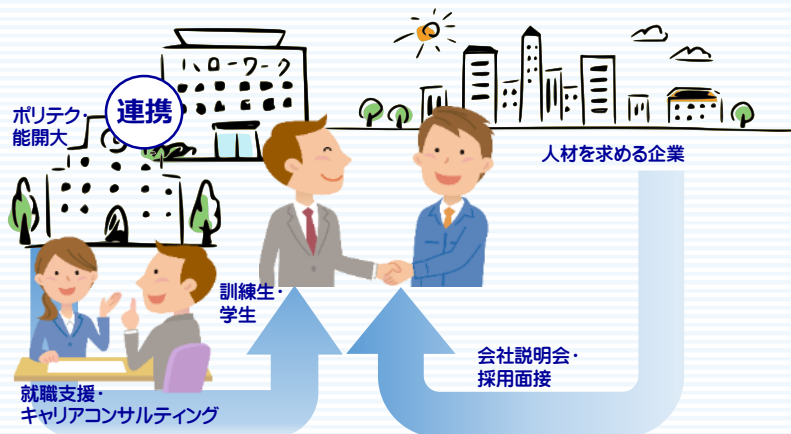
生産性センターが実施する職業訓練を従業員に受講させた事業主の方は、人材開発支援助成金を利用して、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。

助成金の利用にあたっては、訓練対象者と訓練内容の関連が認められること、10時間以上の訓練であることなど一定の条件がありますので、詳しくは生産性センターにお問い合わせいただくか、厚生労働省ホームページをご確認ください。



厚生労働省ホームページ

イメージ



お問い合わせはお近くの窓口まで

<https://www3.jeed.go.jp/gifu/poly/biz/seisangifu.html>

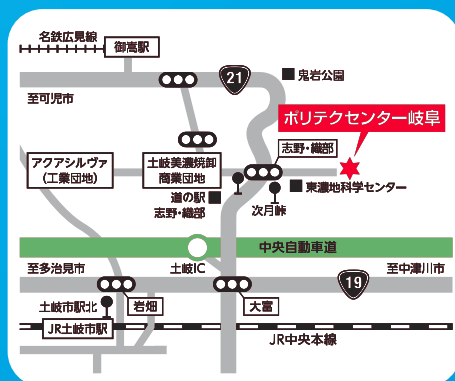
岐阜 生産性



岐阜支部 岐阜事務所

〒500-8842
岐阜市金町5-25
G-front II 7階

生産性センター業務課
TEL: 058-265-5801
FAX: 058-266-5329
gifu-j-seisan@jeed.go.jp



岐阜職業能力開発促進センター (ポリテクセンター岐阜)

〒509-5102
岐阜県土岐市泉町
定林寺字園戸963-2

訓練課 事業主支援係
TEL: 0572-54-7155
FAX: 0572-54-3163
gifu-seisan@jeed.go.jp



東海職業能力開発大学校 (東海能開大)

〒501-0502
岐阜県揖斐郡大野町古川1-2
(モレラ岐阜から車で10分)
(大野神戸ICから車で15分)

援助計画課
TEL: 0585-34-3602
FAX: 0585-34-2400
tokai-seisan@jeed.go.jp